



2024年4月1日
電源開発株式会社

公益財団法人日本バレーボール協会とのオフィシャルスポンサー契約を締結しました ～日本と世界に“POWER”を届けるアスリートたちを応援します～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、公益財団法人日本バレーボール協会（以下「JVA」）とのオフィシャルスポンサー契約を締結しました。

Jパワーは、JVA が掲げる「バレーボール競技のさらなる普及および振興を図り、もって児童・青少年の健全な育成および国民の心身の健全な発達に寄与し、または豊かな人間性を涵養する」という目的と、あくなき挑戦により多くの人に“POWER”を与え続けているバレーボール競技者の皆様に深く共感し、男女日本代表チームの国内外での活動およびバレーボール競技の振興を応援していくこととしたものです。

今回の契約締結により、Jパワーは、世界最多の競技人口を誇るバレーボール競技を国内で統轄し代表する団体である JVA のオフィシャルスポンサーとなります。今後、2024年5月に開幕する「バレーボールネーションズリーグ 2024」をはじめ、バレーボール男女日本代表チームが世界で繰り広げる熱戦を皆様とともに応援します。また、JVA が実施するバレーボール競技の各世代への普及に向けた諸活動を支援することを通じ、地域との共生を強化していきます。

Jパワーは、「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という使命のもと、これまで日本を含めた60を超える国と地域において、70年以上にわたって効率的かつ安定的なエネルギーの供給に努めてきました。現在、日本と世界がエネルギーの安定供給と気候変動対応の両立という大きな課題に直面するなか、Jパワーは [J-POWER “BLUE MISSION 2050”](#) を掲げ、カーボンニュートラルと水素社会の実現に向けて様々な挑戦を重ねています。

「つなぐ」チームスポーツであるバレーボール競技は、Jパワーグループの様々な職場で協力し、チームとしてエネルギーの安定供給と気候変動対応の両立に日々取り組む姿勢や、日本や世界を電気で「つなぐ」ことでその持続可能な発展に貢献する、Jパワーグループの事業活動と相通ずるものと考えています。Jパワーは、JVA を通じて様々な支援を行うことで、スポーツおよび文化振興に継続的に取り組んでいきます。

以上